

**アウディ、2009 年 IAA フランクフルト国際モーターショーにおいて、
コンセプトカー「アウディ e-tron」を発表**

フランクフルト発、9 月 15 日:

アウディは 2009 年 IAA フランクフルト国際モーターショーにおいて、純粋な電気駆動システムを搭載した高性能スポーツカー、「アウディ e-tron (イートロン)」を発表します。アウディ e-tron はフロントおよびリヤのアクスルにそれぞれ 2 基、合計 4 基の電気モーターを搭載、4 輪を駆動します。クワトロシステムを採用するこの 2 シータースポーツカーは、最高出力 230kW (313ps)、最大トルク 4,500Nm を発生し、0~100km/h 加速はわずか 4.8 秒、60~120km/h 加速は 4.1 秒です。搭載されるリチウムイオンバッテリーは 42.4 キロワット時のエネルギーを発生、航続距離はおよそ 248km です。

アウディは e-tron の開発で一貫した統合的アプローチを採用しました。このアプローチによって、e-tron は優秀な性能数値のみならず、デザイン面でも e-tron が本格的なスポーツカーであることをはっきりと示しています。e-tron のパッケージングは電気自動車における現実性をも十分考慮したものとなっており、バッテリーは乗員キャビンの直後に設置され、アウディ独自の軽量構造であるアルミスペースフレーム (ASF) テクノロジーによる車両軽量化とともに、車両重心位置と前後軸荷重配分の最適化を実現しています。

e-tron は、4 基の電気モーターが発生するパワフルなトルクを必要に応じて自在に各車輪に配分することができます。「トルクベクタリング」と呼ばれるこのシステムは、目の覚めるようなダイナミクスと、コーナリング時の比類なき俊敏性、精度を実現しています。

e-tron に搭載される技術モジュールは、まったく新しいアプローチを採用しています。室内を効率よく暖房するために採用されたヒートポンプシステムや、car-to-x コミュニケーションシステムはその一例です。いずれも最高の効率、安全性、そして利便性を実現する新次元を切り拓くものです。



アウディ e-tron

＜アウディのフランクフルトモーターショーにおける初公開モデル＞

アウディ e-tron (コンセプトカー)
新型アウディ R8 スパイダー
新型アウディ S5 スポーツバック
新型アウディ A4 3.0TDI クリーンディーゼル クワトロ
新型アウディ A4 2.0TFSI フレックス フューエル
新型アウディ A3 / A3 スポーツバック 1.2TFSI

(全て日本導入時期は未定)



アウディ R8 スパイダー

「アウディe-tron」についての詳細な情報や、フランクフルトショー出展車両の画像はアウディ ジャパン プレスセンター (<http://www.audi.co.jp/press>)でダウンロードが可能です。プレスセンターへのアクセスにはIDならびにパスワードが必要となります。

お客様の本件に関するお問い合わせご記載先: アウディ コミュニケーション センター 0120 598 106

プレスリリースに対する報道関係者からのお問い合わせ先
アウディ ジャパン株式会社 広報部 小島／牧野／相良 電話:03-5752-1515